



エコネットあんじょう

エコネ

エコネット
あんじょう機関紙

第3号

2007/10

「あんじょうエコカレッジ」を開催!!

アウトドアタレントの鉄崎幹人氏



受講風景



開講あいさつ



神谷会長も講師として参加

「あんじょうエコカレッジ」とは、エコネットあんじょうでは、市民の皆さんに環境教育の場を提供し、さまざまな視点から環境について学んでもらおうと、連続講座「あんじょうエコカレッジ」を文化センターで開催しています。6月から10月までに全6回の講座を開講し、5回以上受講すると卒業証書が受け取れるという、簡単な学校をイメージしたものです。

エコネットあんじょうの自然・美化・くらし・河川の各部会が、講座の運営をそれぞれ1回ずつ担当しました。各部会の主旨に沿った講師をそれぞれお迎えして、受講生の皆さんに環境をあらゆる角度から勉強してもらおうと準備してきました。

その結果、市民の皆さんやエコネットあんじょう会員などあわせて48名の応募をいただきました。皆さんは講義に熱心に耳を傾け、講師との意見交換を活発に行うなど積極的に受講され、毎回熱気を帯びています。この「あんじょうエコカレッジ」はあと1回を残すのみですが、受講生の皆さんにとって、この講座は環境意識をより一層高めるものとなりました。

エコネットあんじょうでは、これからも安城市の環境を良くしていくために、さまざまな講座やイベントなどを行いますので、ぜひ参加していただき、エコネットあんじょうの活動をご理解いただきますようよろしくお願い致します。

「あんじょうエコカレッジ」とは、

各部会活動

平成19年度の各部会のこれまでの活動を報告します。

河川部会

6月7日に碧南市、安城市にまたがる油ヶ淵を、同漁業協同組合の協力を受けて、河川部会員及び両市の環境担当者と合同で、「湖上」から初めて現地調査しました。組合理事の方から長年にわたる環境の問題点、その対応方法の説明を受けたあと、油ヶ淵流入河川の半場川、朝鮮川及び「水辺」のゴミ散乱の様子と、稗田川との合流点での水質調査を行いました。ゴミ調査では、特にペットボトルや空き缶など、たくさんゴミが水草にからまつたり、よどみにたまつたりしていることがわかりました。水質調査では、流入する河川の水量と衣浦湾の満潮及び干潮の「潮の流れ」により水質汚濁の数値が変化することを確認しました。この現地調査を行った。



油ヶ淵の現地調査

た。この現地調査を行ったこと参加者は今後、油ヶ淵の浄化に向けて、何か一つでもお手伝いしたいとの気持ちを持ちました。

くらし部会

安城市は人口増加に伴いゴミも増加しています。このままゴミが増加すると安城市の焼却施設では対応できなくなります。さらに埋立地も限界に近づいており、このままだとゴミを処分できなくなってしまう。そこで安城市はゴミの目標を「市民1人あたり20%減量」としました。

この目標に対して私たちくらし部会として取り組むため、リサイクルステーションでの「雑がみ分別イベント」を中心に活動を進めています。このイベントで、雑がみと呼ばれるチラシ、封筒、学校のプリント類なども回収していることを啓発しています。このほかにも、他市のリサイクルステーションの視察、リサイクルやゴミ減量を啓発する冊子を作っています。

ゴミ問題は私たちの生活から切り離せない問題です。皆さんと協働してゴミ減量大作戦を行い、ゴミを減らしていきたいと思えます。ゴミ問題に関心を持っている方はぜひエコネットあんどじょうの会員になって一緒に活動していきましょう。



雑がみ分別イベント

これからのイベント案内

エコネットあんどじょうの下半期のイベントは次のとおりです。

全体会活動

●環境講演会：安城市から事業を受託して、市政55周年環境講演会を開催します。

日にち：平成20年2月23日(土)

場所：文化センター 講師：柳生博氏

部会活動

自然部会

●根羽村自然観察会

日にち：11月3日(土) 場所：根羽村

美化部会

●ガーデニングコンテスト：皆さんから寄せられた作品の写真を堀内公園にて展示します。

期間：11月下旬から12月下旬まで

くらし部会

●雑がみ分別イベント：毎月第2日曜日にリサイクルステーションにて雑がみの分別についてのイベントを開催しています。

日にち：10月14日、11月11日、12月9日、

来年1月13日

場所：リサイクルステーション

河川部会

●半場川クリーン活動

日にち：11月18日(日)、12月2日(日)

場所：半場川堤防

美化部会

美化部会では、6月17日に会員51人で秋葉公園の清掃活動を行いました。この活動は公園清掃の一斉活動日にあわせて、愛護会のない公園のひとつである秋葉公園を清掃することにより、公園清掃を市民の手によって行うことの大切さを問いかけてきました。そして地元住民の方々に関心を持ってもらい、将来的には公園愛護会のない公園すべてに愛護会ができるように推進することを目的として、実施しました。

今回は秋葉公園内の調整池の草取りを行いました。はじめは雑草がかなり生い茂っていましたが、1時間ほどの活動の結果、雑草のほとんどない、きれいな状態にすることができました。

この様子を秋葉公園に訪れた方がご覧になり、「我々も参加しなければ」と声をかけていただきました。また、安城ホームニュースにも活動の記事が掲載されました。これをきっかけに、市民の皆さんに呼びかけが少しでも伝わり、公園愛護会の動きが少しでもつながるよう願っています。

今後、町の美化を視点とした環境保全活動を推進していきますので、多くの市民の皆さんが参加していただけるようよろしくお願いいたします。



秋葉公園の清掃活動

自然部会



植樹祭・原生林観察会

5月20日に、新緑輝く段戸の山で「NPO森を再生する会」の主催、「自然部会」の協賛で「水源の森」での植樹祭・「きららの森」での原生林観察会を行いました。この会では、豊かな自然を感じ取ることができました。

7月14日には、「あんじょうエコカレッジ」自然部会の担当回に、アウトドアアタレントの鉄崎幹人さんを講師としてお迎えしました。「生き物たちが語る三河の自然」をテーマに、多くの現地調査の映像を使って奥三河の山間部から碧海台地・三河湾までの自然や生き物たちの現状を紹介され、「森で育まれた水は川となり海へ、たくさんの命を育みながら」とお話いただきました。

夏休みの8月1日には、「秋葉公園で木と友達になろう」(夏編)を開催し、約50名の親子に参加していただきました。セミやセミのぬけがらを取ったり、セミの生態を勉強したりして、皆さん「セミ博士」になりました。ちなみに、秋葉公園はセミのぬけがらから判断して、自然度3とわかりました。最後に「スイカ割り大会」で楽しんだあと、おいしくかぶりつきました。



秋葉公園で木と友達になろう

環境コラム

「環境問題に対して私にできることってなんだろう。」と考えてもき、いったい私に何ができるんだろう。そうやって悩むのが普通の人じゃないかな。環境問題は話が大きすぎて私一人が行動したって変わるはずも無いと思ってしまう。この「変わるはずもない」と思ってしまう「問題は大変深刻だ。環境問題に取り組む前から負け戦モードが漂い、なんとも景気が悪い話である。」

安城市ではこの問題に対して真っ向から取り組んでいる人たちがいる。その中の一つが私たち「エコネットあんじょう」である。景気の悪い話に取り組んでいるこの団体ってさぞかし暗いんだろうか、と思うとそうでもない。みんな明るく前向きだ。そう、私たちは知っているからだ。私たちがなら環境を良くすることができる。さまざまなが人が集まり、得意なものを持ち寄り、自由な発想で地域の環境問題を一つずつ良くしていくのがエコネットあんじょうだ。私に何ができるかわからないけれど、仲間がいれば何でもできるようになるはず。これは嘘みたいな本当のことだと思おう。では、私にできることはなんだろう。それは仲間をつくることじゃないかな。(カメ)



会員紹介

エコネットあんじょうの会員の皆さんを紹介いたします。

【篠目桜・ほたる同好会】

篠目桜・ほたる同好会の活動を紹介します。

★町内を貫流する上倉川沿いの桜並木(300本)の保全育成と、明治用水緑道沿いに設けたホテル舎での蛍の育成維持、ビオトープを有した手づくり水辺空間「水の駅」での活動を通じて、自然を守るとともに、会員相互の親睦と連携を深めながら、協働の輪を広げています。

★三者共通の思い

1 〔明治用水緑道と水利用協議会〕
明治用水土地改良区、市民との交流

2 〔篠目桜・ほたる同好会〕 蛍の自生水路の創造、蛍の年間育成、カワニナの生息域と桜の似合う風景確保

3 〔水辺の会〕 小中学生の総合教育の活用場の提供。水の駅周辺、ビオトープ内では水生植物、小動物等の観察、自然観察



※碧海台地を潤す明治用水の多面的機能を活用し、蛍の育成、手づくり水辺空間、童子さらさら川には蛍のえさカワニナを養殖しています。春4月、桜が満開に咲く自然の中に蛍の幼虫を放流すると、初夏5月には、上倉用水の自然の中で蛍の飛翔が見られます。普段は、ホテル舎の維持管理、水温・水質管理、カワニナ養殖、童子さらさら川周辺の草取り、清掃、桜並木の維持管理、枝打ち、消毒等を行い、地域の多くの皆さんに愛

される環境作り活動をしています。

※篠目桜・ほたる同好会会員は一般、賛助、役員等、総人数250名で構成しています。

※同好会は仲間(会員)を募集しています。

問い合わせ：篠目桜・ほたる同好会 遠藤良和
電話：0566-75-5585

【つゆめつ】

子供達が健全に成長していくための故郷づくりと地域の皆様の親睦を図ることを目的としたボランティアの会です。

事業内容は、篠目公園夏祭りの開催と篠目公園愛護会として公園の草取り、清掃などを行うことです。

7月28日に、「明るく、楽しく、心のふれあいを」がテーマの第7回篠目公園夏祭りを開催しました。中学生51名、消防団10名、防犯パトロール隊20名を含むあわせて約130名の皆さんで運営しました。また、作野小マーチング、作野小キラメキッズ、梨の里小鼓笛部、梨の里小梨の子ソーラン隊、篠目中吹奏楽部の皆さん総勢約200名がプログラム参加していただきました。盆踊り、抽選会、夜店、ニユースポーツ広場と非常に盛況で、2000名を超える地域の皆さんに楽しんでいただきました。

篠目公園の草取り、清掃は月に1〜2回実施しています。おかげさまで公園利用者の心も非常に美しくなったと思います。

目的を理解しご協力いただける方はぜひご連絡ください。

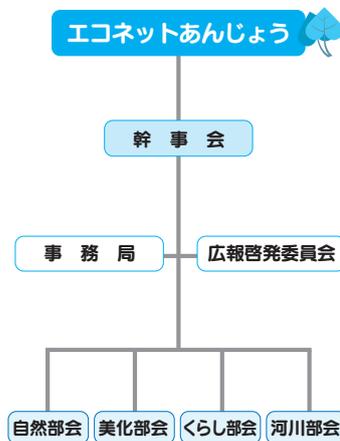
問い合わせ：ささめ21代表 金子久俊
電話：0566-76-6294



会員を募集しています

「環境を守る行動をしたい」、「行動の輪を広げたい」、「環境情報などを発信したい」と考えている方はぜひ、「エコネットあんじょう」のメンバーに加わりませんか。個人でも、団体でも結構です。エコネットあんじょう事務局までご連絡ください。年会費は個人1000円、団体2000円となります。会員になって、好きな部会で一緒に活動しましょう。

エコネットあんじょう組織図



編集後記

エコネットあんじょうが発足したのが昨年の11月。昨今の今頃は総会と環境フォーラムの準備に追われ、忙しい毎日でした。そして今年度も2月に環境講演会を行うというところで、運営委員会を立ち上げ、会の成功のため日々がんばっています。今回は柳生博さんを講師に招き、環境についてお話をいただこうと考えています。詳しい内容はまた後日お知らせしますので楽しみに。